

つるのおんがえし



47号 平成24年10月発行

発行：株式会社 感動・創庫
〒259-1211
平塚市ふじみ野 2-14-6-101
TEL/FAX: 0463-67-1896
mail: info@kando-soko.com
http://kando-soko.com
発行編集責任者：芦川永光

皆さんは秋の訪れを、どんな時に感じますか？キンモクセイの香りと、マクドナルドの月見バーガーのCMを見た時に、秋だなあと感じる、私、感動創庫の芦川永光です。

湘南国際マラソンまで、一ヶ月を切りました。私にとって2度目のフルマラソンはチーム「感動・走会」として挑戦。社長命令!?で



千葉県の木更津市～君津市を走る久留里線。貴重な電車だそうです。町おこしのプロジェクトに参加してきたのです。

坂井も出場いたします。箱根駅伝のコースでもある海沿いを走る国道134号線。大磯く江ノ島を往復する約42キロを駆け抜けるレースでございます。湘南の風になれるかしら…。疲労困憊でどんなにみっともない姿になろうとも、必ず完走します。応援してくださいね！お近くの方でお時間ありましたら、ぜひ見に来てください。私のダメダメな走りっぷりを見て、「コレくらいならオレだって行けるじゃん！」っていう気持ちになって頂けたら嬉しいですよ。(笑)。

紙媒体にも次々と、新しい変化が...



日経マーケティングジャーナル。感動・創庫が好きで読んでいる新聞ですが、ここにまた、とてもステキな記事が出ていました。『西友、チラシやめ新聞風広告』スーパーのチラシと言えば、写真入りの商品が、安売り盛りだくさんのチラシ。もはや定番と言えるチラシですね。

スーパーのチラシが歴史的に見て、ほとんど昔と変わらぬスタイルのままなのは、当然理由があります。スーパーのチラシには、「今週、安いモノはどれかしら?」と探しながら、購買意欲を高める【宝探しの要素があるんです。これは「安売りの殿堂」ドン・キホーテの有名な陳列方法にも同じ事が言えます。買ひ物の楽しさ・面

白さを購買客に煽り、消費行動を促すのが、この【宝探し】感覚。これまでのスーパーの集客を支えてきた要素です。しかし、時代は移り変わり、集客の有効な道具だったチラシが、その効果を発揮出来なくなりました。競合がひしめく業界にあって、差別化が難しくなった事が原因だったんですね。そんな中、「チラシ」特売の思考を抜けた西友が出した答えが、新聞風広告だったのです。

宝探しの次の要素は、「脱・値下げ競争」「第3者の代弁」

『高円寺の阿波踊り』チームの宴会風景を紹介し、そこに西友が何を提供(サポート)出来るかを記事で説明『土用の丑』ウナギの時季には花火職人



を登場させて、夏本番に向けての食事風景を紹介」といったように、読むだけではつまらなく感じる内容を、第3者が登場して、楽しい記事風に仕上げているんです。その結果、以前のチラシと比較して、効果はそのままに、広告宣伝費が45%も下がったのだとか。長年良いとされている事を帰るのは、相当大変だったはずですが。値下げ競争を脱却する為にチラシの内容を見直し、「顧客に季節ごとのご提案、新しい暮らしのアイデアを伝えよう」と大きく舵を切った西友は、スーパー業界の中で、特に注目すべき存在です。

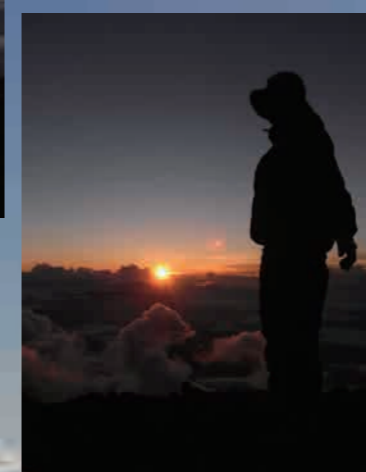
【つるのおんがえし】丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、20数年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします。

富士登山

日本人ならいつかは登ってみたいなあ…なんて、大学生くらいから思っていた富士山。35歳の夏。それは突然の電話から始まり、数時間後にはスタート。登山経験の豊富な坂井妹と、経験ゼロ感動・創庫2名のデコボコなトリオが日本一高い山に挑んできました。



下界は35度、富士山頂は15度。温かいものがありました。



ご来光には、感動しました！



笑いが引きつっているのは、無茶苦茶寒いからです。



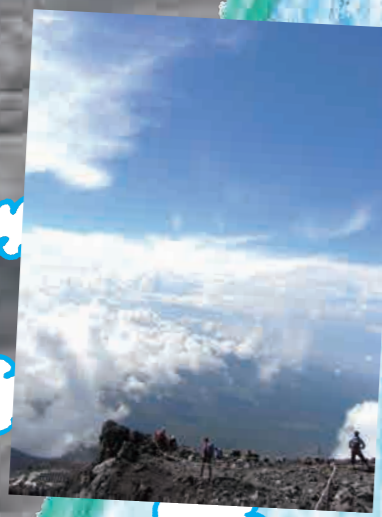
朝日が昇ってくる直前。テンション急上昇↑↑



写真で見ると景色最高、ですが、見る余裕なんてごぜんせん…



朝9時くらい。この頃になると、帰りが心配になっていました。



この日の下りは、雨がスゴくて、しんどかったんです。



下りの9合目。ここに来て睡魔が…



新七合目。この後元祖七合目となった時、マジかよ！と気持ち折れそうになりました。



スタート！

ここから登ります！時間は10時です。



くったり…

無事下山しました。富士山は遠くから眺めるのが一番！と感じた瞬間でした。



満月だったので、ライトを使わず、月の明かりだけで歩きます。とっても幻想的でした。

心に響く
感動の格言

世の中には
不幸も
不幸な事
も
ない
のだ
よ
う
な
事
も
ない
のだ
よ

Words by シェークスピア

色々な格言を見て聴いて、感じるがありますが、私にとって今回の格言が今年、最も響いた格言かもしれません。「頑張っているのに」と言ってしまうと不満が出る。でも、「頑張っているのだから」と言えるようになると、不満ではなく希望が生まれてくる。沢山の失敗はいずれ成功の肥やしになると思えば、不幸な事になんてなりませんよね。心の浮き沈みが激しい時にこそ、考え方をゆるーく変えてみようと思えたのは、36歳になる年男だからでしょうか…なんちゃって。

編集後記

こんにちは、涼子です。暑い夏も終わり、やっと秋らしくなってきましたね今年もあと、2ヶ月と少し。時間が経つのがとにかく早い!!そして、やる事が多い。いい年越しができるように、2012年のラストスパート!頑張りましたね。もう少しで湘南国際マラソン。私もフルマラソンに出場します。ほとんど練習が出来ていないまま、時間だけが過ぎていくので、とても焦っています。

そもそもマラソンを始めたきっかけは、『感動・創庫』として仕事を始めて、家からほとんど外に出る事がなく、さらに仕事もなくヒマだったので、お金が掛からない運動ということで、健康のために走り始めました。初めて出場した大会は5キロでした。

あれから4年経って、距離は8倍以上のフルマラソン。まさか、オリンピック選手が走るような距離を、自分で走ることになるとは!自分でも驚きます。とにかく楽しく走ればと思っています。応援してくださいね!

芦川画伯
今日のお題は…
スーパーマリオ

